

## 令和4年度 波田まちづくり協議会事業報告

### 1 総務部会

1 部会開催回数 5回

2 地域包括ケアシステム関係

(1) モデル町会推進事業への支援

新型コロナウイルス感染拡大予防による活動自粛のため事業は未実施

(2) 地域づくりシンポジウムへの支援

8月「地域づくり講演会」を開催（参集実績 約25名）

2月「地域づくり講演会」を開催（参集実績 約60名）

(3) 福祉ひろば事業への支援

・ひろば事業に対する支援金を拠出

・ひろば祭りに対する支援金を拠出

(4) 大いなる波田健康体操の普及

市立病院フェアにおいてパネル展示を実施し、周知・普及を図る

(5) 市立病院健康づくり事業への取組み支援

会場ホールにて地域包括ケアシステム、大いなる波田体操に関するパネル展示を実施

(6) 地域資源冊子作成支援

高齢者が地域で安心して暮らし続けることを目的に冊子を作成

7月、該当者等へ配布

(7) その他

団体への活動補助金交付（軟式野球：全国大会出場）

3 地区関係事業への参加・協力

(1) さいさい祭への運営・参加

新型コロナウイルス感染拡大予防による活動自粛のためイベントは中止

(2) 市民体育大会等への参加の支援

ゲートボール男子、マレットゴルフ男子・女子、野球が参加

団体交付金の交付、ユニフォーム等クリーニング代、ゲートボール協会へスティック購入（5本）

- (3) 文化祭への参加  
支出金の拠出、イベントに対する協力（餅つきイベント）

## 2 地域連携部会

1 部会開催回数 8回

### 2 防犯・防災の地域づくり

(1) 波田地区防災訓練への支援及び研修会の実施

① 避難所開設訓練 11月27日（日）実施

② 波田まちづくり協議会防災研修会 2月5日（日）開催

「大地震に備えるための地域の取組みとはなにか」講師 信州大学 廣内 大助 教授  
ア 防災研修参加者へ防災グッズ配布

非常食（α米ドライカレー・ビスケット）・携帯トイレ・アルミブランケット・  
使い捨てバスタオル

イ 防災用具の展示・説明 段ボールベッド・ワンタッチトイレ・携帯用品等

研修参加者110名

(2) あいさつ運動への協力

波田中学校生徒会・運動部生徒と共に実施

実施場所 波田小前・波田駅前（朝7時20分～7時50分）

4～12月まで 原則毎月第2火・水曜日 役員会・各部会へ割り当て実施

### 3 地域連携（ボランティア推進・文化伝承等）

(1) 波田地区内団体等との連携

① 仁王尊股くぐり祭り（新型コロナウイルス感染拡大のため中止）

② 波田文化祭に参加

③ 万葉植物園の草刈りボランティア（全2回開催）

ア 6月25日（土）参加者33名参加

イ 8月20日（土）参加者20名参加 計53名

④ 上海渡カタクリ園草刈りボランティア

10月22日（土）（地域連携部会単独実施） 参加者20名

(2) 緑化（花いっぱい）推進への協力

① 三溝フラワーゾーンへの参画・支援

定植5月21日（土）実施 回収11月10日（木）実施

水やり作業（5月～11月まで適宜実施）

② 郡道坂西側歩道（波田駅～JA付近）プランター設置・管理（16基設置）

水やり作業（5月～11月まで適宜実施）

### (3) 地域文化伝承・保護活動

- ① 波田文化財の学習用パンフレット増刷（2, 000部）
- ② 波田小3年生及びその他必要団体等に配布
- ③ 波田地域写真（大正・昭和・平成）の拡大版作成
- ④ 波田文化祭にて写真の展示発表

## 3 企画・情報部会

### 1 部会開催回数 6回

- (1) まちづくり協議会ホームページ（はたみみ. ネット）（以下「HP」）について
  - ・令和4年4月1日公開
  - ・HP、フェイスブックページへの記事掲載に向けた取材班の編成
  - ・取材時確認事項の検討及びチェック表の作成
  - ・HP等の掲載に向けた、班別記事の確認
- (2) 10年ビジョン「波田まちづくり計画」について
  - ・プロジェクトチーム会議 3回
  - アンケート作成、配布対象者、回収方法等検討
  - ・アンケート配布・回収
  - 町会連合会を通して依頼 回答：紙及び電子データ
  - ・アンケート集約 回答数：3, 378件
  - ・集約結果公開 HP及び紙（波田支所）

### 2 班別活動 延べ5回

- (1) イベントの取材
  - 4班に分かれ、班ごとにHPへの記事掲載に向けた取材、記事作成
- (2) 記事掲載
  - 作成した記事をHP、フェイスブックページへ掲載

### 3 まちづくり通信の発行

内容：まちづくり通信の発行 12回

## 4 循環バス運行部会

### 1 運行実績

#### (1) 循環便

- ア 便数（往復1便） 410便
  - イ 利用者人数 1, 462人
  - ウ 1便当たりの乗車人数 3. 6人（昨年3. 5人 昨年比102. 9%）
  - エ その他
- 令和4年9月2日（金）東部路線及び西部路線（下の段）運行中断あり

(2) 温泉便

- ・ 竜島温泉で新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、入館者数の制限を行っていたため運休

2 循環バス利用促進

(1) 循環バスのPR活動の継続

ア 無料利用券の配布の実施（12月）

広報まつもとの配布に合わせ全戸配布（約5,000枚）

利用期間は12月1日から3月31日まで

利用枚数 循環便 143枚（昨年 171枚）

(2) 関係機関との調整

ア 新型コロナウイルス感染症対策による温泉の営業状況を随時電話にて確認し、運業者と運行について調整をした

イ 竜島温泉の今後の営業についての意向を伺った

(3) 温泉便の廃線と循環便の増便の検討、計画、実施

ア 令和5年4月1日付けで温泉便の廃線と循環便の増便を行うことを計画

イ 松本地域公共交通会議に諮り、国土交通省北陸信越運輸局長野支局へ変更申請

4 バス停設備の保守等

(1) バス停留所のメンテナンス

ア のぼり旗の交換 35件

イ ポールの交換 11件

ウ ポールのキャップ・横棒の交換 6件

エ 時刻表の交換 12件

(2) 温泉便廃線に伴うバス停の撤去 3カ所（金折、信金前、竜島温泉）

(3) 循環便増便に伴う時刻表の差し替え作業 34カ所

5 各種会議

(1) 部会の開催 4回

(2) 役員会の開催 7回

(3) 波田まちづくり協議会役員会 8回（部会長・副部会長出席）